

自民党 江東区議会議員

にしがき誠

「政治理念」
志を抱き、皮相の動きにとらわれず、断固初心を貫く!



**有明小・中学校の学校選択制度
について、皆様からのお声を
実現いたしました!**

江東区では平成14年度から、児童・生徒が居住地の指定校以外の学校への進学を希望できる学校選択制度を採用しております。(受け入れ先の学校の収容可能規模によっては抽選となります)

その制度内容について、昨年10月に開催された“平成28年度決算審査特別委員会”で、私から有明小・中学校の学校選択制度について新たな要望をしたところ、平成30年4月より採用されることになりました。

保護者の皆様方からのお声を実現でき、大変嬉しく思います。詳細は裏面にてご説明申し上げますので、是非ともご覧ください。

今後も江東区議会文教委員会の副委員長として、湾岸エリアの公教育の変遷についてはしっかりと注視し、皆様方からのご意見を反映してまいります!

第15回・第16回 区政報告会
※参加費無料(小さなお子様連れも大歓迎です!)



★古石場文化センター 第1研修室(2F)
日時:11月16日(木)10:00~11:30
※9:45受付開始
★豊洲シビックセンター 第1研修室(8F)
日時:11月19日(日)10:00~11:30
※9:45受付開始
区政レポートや街頭演説ではお伝えきれないことがたくさんございます。今回も有意義な情報交換の場となることと確信いたしております。ご友人の皆様お誘いあわせのうえ、お気軽にお越しください。
★2回共に同じ内容です。どちらかにご参加ください。



現役子育て世代の目線で!

にしがき誠が目指す
3つの政策!

地元商店街の
ますますの
景気向上を!

お年寄りが安心して
過ごせる
環境づくりを!

お年寄りを敬い
こども達が輝く地域へ!

お問合せ先

皆様のお声をお寄せください!

豊洲西垣

検索

公式ホームページ◆<http://nishigakim.jp/>
携帯電話◆090-1110-5392
事務所◆江東区豊洲4-9-13-207
発行責任者◆西垣 誠

にしがき誠
プロフィール

◆昭和47年1月 大分県出身
◆平成6年3月 明治大学 商学部卒業
◆職歴:平成6年4月 国内金融機関就職~外資系金融機関勤務~
江東区議会議員(会派:江東区議会 自由民主党・無所属クラブ)
※平成29年度所属委員会【常任委員会】文教委員会(副委員長)、
【特別委員会】医療・介護保険制度特別委員会

【江東区における活動の経歴】◆豊洲北小学校初代PTA会長(6年間)◆深川第五中学校PTA副会長◆江東区青少年対策豊洲地区委員会委員(育成部長)◆区立小学校PTA連合会会長◆保護司候補者検討協議会委員◆青少年問題協議会委員◆生活安全対策協議会委員◆環境審議会委員◆砂村雛子豊洲保存会会長◆豊洲睦会員◆牡丹町公園ラジオ体操会会員◆金剛禅総本山少林寺東京辰巳道院顧問◆保護司 ★平成24年11月3日「江東区功労者表彰(教育関係功労者)」受章

《平成30年4月から実現される制度》

有明小学校に在籍している児童は、中学校進学時には居住地の中学校の通学区域に関わらず、希望する者は全員無抽選で有明中学校へ進学できることとする。



有明小学校から進学できる中学はありますか？



＜平成28年10月5日決算審査特別委員会の質疑応答（要約）＞

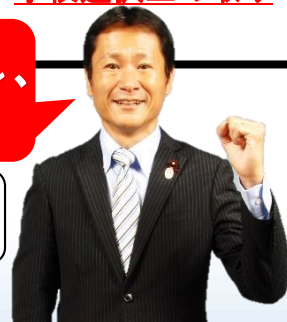
【にしがき】：本区初の小中一貫校となる有明西学園の開校に当たり、教育体系などは平成23年度から施設一体型小中連携教育を実践している有明小・中学校の各種データが参考にされることになる。

については、平成30年4月には間に合うように学校選択制度の一部改定を実施して、有明中学校への進学を希望する有明小学校の児童は全員有明中学校へ進学させ、連携教育のデータの更なる蓄積を推進すべきと考えるが、いかがか。

【学務課長】：今後の児童数の推移によっては、有明小学校の卒業生でも有明中学校に進学できないということが想定される。

有明小・中学校はできるだけ早い段階で小中一貫校に移行したいとも考えており、学校選択上の取り扱いについて、今後検討する。

この答弁を引き出し、実現に至りました！



※質疑の様子は、江東区議会のHPの録画中継でご覧いただけます。

江東区議会

検索

その他参考事項



江東区の地場産業である木材を使用し、木質化・一部木構造化による“江東区らしい学校施設”

【本年6月実施の転校意向調査結果】

調査対象：有明西学園の通学区域に居住している有明小学校の現1年生～6年生

※有明小学校全児童数：729人
(平成29年7月28日現在)

【義務教育学校】（小中一貫教育を行う学校種）

※義務教育学校とは、学校教育法の改正に伴い、平成28年4月1日から新たに設置された学校種で、小学校でも中学校でもない新しい区分に位置づけられ、1年生から9年生までの9年間の教育課程等を系統立てた小中一貫教育を実施。（1～6年生は前期課程、7～9年生は後期課程）

有明小

来年度からは希望すれば無抽選で進学可能に！

有明中

【現行及び有明西学園開校後の通学区域の対照表】

学校名	現行の通学区域	平成30年4月1日以降
小学校 有明	東雲1丁目5番18号 有明1～4丁目 青海1～4丁目	東雲1丁目5番18号 有明1丁目1～3番(環二通り以東の区域に限る)、8.9番、2丁目1番、9～11番
前期課程 有明西学園		有明1丁目3番(環二通り以西の区域に限る)、4～7番、2丁目2.3番、3.4丁目 青海1～4丁目
有明中学校	東雲1丁目(9番11号～42号を除く)、2丁目 有明1～4丁目 青海1～4丁目	東雲1丁目(9番11号～42号を除く)、2丁目 有明1丁目1～3番(環二通り以東の区域に限る)、8.9番、2丁目1番、9～11番
後期課程 有明西学園		豊洲6丁目 有明1丁目3番(環二通り以西の区域に限る)、4～7番、2丁目2.3番、3.4丁目 青海1～4丁目

		有明小から有明西学園へ転校希望
後期課程 中学生	新9年	—
	新8年	—
	新7年	23人/34人中
小学生(前期課程)	新6年	20人/45人中
	新5年	60人/69人中
	新4年	74人/78人中
	新3年	95人/99人中
	新2年	100人/110人中
	新1年	—
計		372人/435人中 (未回答:5)

学校選択あり

※今回の調査は6月時点での意向を伺ったもので、秋に予定している正式手続きの時に希望が変わる場合があります。

通学方法：東京2020オリンピック・パラリンピック開催に伴う開発工事により、通学区域内での工事車両の増大が想定されている事情を鑑み、小学生（前期課程）及び中学生（後期課程）ともに、“ゆりかもめ”や“都営バス”といった公共交通機関の利用を認める予定

有明西学園

小学生(前期課程)の制服：現在検討しており、本年秋頃には決定する予定

※義務教育学校では、9年間を通した系統的な教育を行う小中一貫教育を実施することから、通学区域は、一般的には前期課程と後期課程で一致することが望まれるが、有明西学園については、児童・生徒数の急増等の地域事情があるため、児童・生徒数のバランスを考慮し、後期課程の通学区域を前期課程より広く設定し、どの児童生徒も9年間の一貫した教育課程へ円滑に適應できるよう、転入生への対策を講じていく。